

2019年度事業報告書

特定非営利活動法人 兵庫農漁村社会研究所

1 事業実施の基本方針

法人設立8年目を迎え、さらに会員と力を合わせ、設立目的の実現に向けて地域活性化の活動、有機農業の推進、食育活動の推進等、食と農に関する多様な事業に取り組みました。さらに、県内農村における安全良質な食料の生産拡大、農村都市交流の県域的拡大、地産地消の県民の暮らしの定着等を図りつつ、農村地域の賑わいの回復、農村都市連携型の地域社会の拡大、健康な県民の暮らしの実現にも一層寄与することを今年度の基本方針として、各種事業に取り組みました。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 地域づくりの啓発連携事業

① 「地域農政フォーラム」の開催

・第35回地域農政フォーラム：「コウノトリ育む農法の展開と課題」

○実施日 11月22日(金) 午後1時～4時30分

○実施場所 神戸市勤労会館 308号室

○講師 西村いつき氏(県参事)、成田市雄氏(豊岡市)、村上彰氏(朝来市)

② 「ビレッジライフ懇話会」の開催

毎月1回、「ビレッジライフ懇話会」(原則として第3土曜日の午後)を開催

○実施日 毎月1回、計12回(第215回～第226回)

4月27日(佐々木達望氏、県立農業高校3年生、姫路市)

5月25日(萬谷信弘氏、北播磨農林振興事務所長、神戸市)

6月29日(北村宜弘氏、北村わさび代表、豊岡市日高町)

7月27日(嶋津由佳子氏、ナチュラルゼ代表、姫路市)

8月24日(小野圭耶氏、播州織デザイナー、西脇市)

9月28日(石堂基氏、佐用町議、作用町)

10月26日(小泉寛明氏、KOBÉ FARMERS MARKET代表、神戸市)

11月30日(井上由岐子氏、大地と手の恵みプロジェクト、宍粟市)

12月21日(神崎良三氏、養蜂家、神河町)

1月25日(米田由美氏、有機農業実践者、加古川市)

2月29日(近藤謙介氏・兵庫県総合農政課長、神戸市)

3月28日(安福元章氏・モト・ベジタブルファーム代表、神戸市)

○実施場所 県民会館901号室、神戸市教育会館501号室等

③地域づくりの企画運営の支援

○実施日 今年度は実施せず

○実施場所

③ 大屋分室の活動

- ・「おおや有機農業の学校」オープンスクールの支援

○実施日 : 8月4日(日)

○実施場所: 大屋地域局大会議室

- ・「講演会・超々高齢社会の食育」の開催

○実施日: 2月2日(日)

○実施場所: 養父市中央公民館大会議室

(2) 有機農業の推進連携事業

① 「おおや有機農業の学校」の支援・連携

毎月、養父市大屋町で開催される「おおや有機農業の学校」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から今年3月まで毎月一回、計12回、受講者45名

○実施場所 養父市大屋地域局

② 「兵庫楽農生活センター・有機農業塾」の支援・連携

毎月、兵庫楽農生活センターで開催される「有機農業塾」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から今年1月まで毎月一回、計10回、受講者60名

○実施場所 兵庫楽農生活センター

③ 「たじま農協・有機農業教室」の支援・連携

毎月、たじま農協豊岡営農生活センターで開催される「有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から今年1月まで毎月一回、計10回、受講者20名

○実施場所 たじま農協豊岡営農生活センター

④ 「神河有機農業教室」の支援・連携

毎月、神崎郡神河町で開催される「神河有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から今年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名

○実施場所 神河町大河内保健福祉センター、神河町杉地区公民館

⑤ 「兵庫県立農業大学校・チャレンジ研修コース・有機農業」の支援・連携

毎月、加西市にある県立農業大学校で開催される「チャレンジ研修コース・有機農業」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から今年1月まで毎月一回、計10回、受講者20名

○実施場所 県立農業大学校

⑥ 「小代有機農業教室」の支援・連携

毎月、香美町小代区で開催される「小代有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から12月まで毎月一回、計9回、受講者25名

○実施場所 香美町小代地域局

⑦ 「神付有機農業教室」の支援・連携

毎月、神戸市北区大沢(おおぞう)町神付で開催される「神付有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

- 実施日 4月から今年1月まで毎月一回、計10回、70名
- 実施場所 神戸市北区上大沢ふれあい会館（講義）、神付ふるさと村（実習）
- ⑧「たつの有機農業教室」の支援・連携
 - たつの市揖保川町で開催される「たつの有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
 - 実施日 4月から今年1月まで毎月一回、計10回、60名
 - 実施場所 (株)たつのアグリ・会議室（たつの市揖保川町）
- ⑨「丹波有機農業教室」の支援・連携
 - 今年度から始まる丹波市柏原町で開催される「丹波有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
 - 実施日 4月から今年1月まで毎月1回、計10回、40名
 - 実施場所 丹波市立柏原住民センター会議室、（財）丹波四季の森公苑会議室
- ⑩「有機農業の寺子屋」の支援・連携
 - 神戸市中央区北野町で開催される「有機農業の寺子屋」（全6回）の講義、運営に関して支援し、連携して活動
 - 実施日（夜間）4月から今年2月まで隔月一回、計6回、25名
 - 実施場所 ファームスタンド（神戸市中央区北野町）
- ⑪「神戸市しあわせの村」有機圃場の支援・連携
 - 障害者の仕事作りのための有機野菜栽培の支援のため、神戸市シルバーカレッジ卒業生有志のサポーターとともに、毎月1回、有機圃場において野菜栽培を指導、支援
 - 実施日 4月から今年1月まで、毎月1回、計10回、参加者平均毎月15名
 - 実施場所 神戸市しあわせの村・有機圃場（略称・しあわせ農場）
- ⑫加古川にあるいなみ野学園が年4回主催する「加古川有機野菜講座」の講義、実習に関して支援し、連携して活動
 - 実施日 3月22日（金）、4月26日（金）、8月29日（木）、9月30日（月）
 - 実施場所 いなみ野学園講義室
- ⑬地域有機農業講座の支援・連携
 - 県下各地ならびに県外で随時開催される有機農業に関わる講座を支援し、連携して活動
 - 実施日と実施場所
 - 6月15日：朝来有機農業講座（朝来市和田山町）
 - 4月23日・8月28日：三田有機農業講座（三田市高平）
 - 10月17日：淡路有機農業講座（洲本市鮎原）
 - 3月1日：市川町有機農業講座（市川町上牛尾）
 - 3月6日：北播磨有機農業講座・北播磨県民局（加東市社町）
- ⑭専修学校・猪名川甲英高等学院（2016年4月開校）の有機農業教育プログラムを支援し、連携して活動
 - 講義と指導 保田 茂と西村いつきの二人が講義と圃場管理の指導を実施
 - 実施日 4月18日（木）
 - 実施場所 猪名川甲英高等学院
- ⑮有機農業指導者の養成
 - 有機農業のさらなる普及を図るため、指導者の養成に取り組む
 - 実施日 兵庫県下各地の有機農業の学校・教室、有機農業講座の開催日

○実施場所 県内各地の有機農業の学校・教室、講座開催場所

⑩有機農業（HYS低温発酵有機資材活用）指導員の認定

有機農業の確実な普及を図るため、昨年度から有機農業指導員を認定することにし、研究所内に認定委員会を設置するとともに、第2回認定式を開催

第2回有機農業指導員認定式の開催

○開催日 12月11日（水）14時～16時30分

○開催場所 県民会館 1001号室

認定委員会

委員長：三浦恒夫氏（理事、研究主幹・農業政策担当）

委員：西村いつき氏（理事、研究主幹・農業技術担当）

委員：小寺 収氏（社員、研究主幹・協同活動担当）

認定指導員

認定番号 有機農業教室名 氏 名

011番から124番まで、計14名を認定。氏名はホームページにて公開

⑪農地（借地）利用・管理の経営委託

丹波有機農業教室を主催するにあたり、農地法第3条に基づく農地の使用貸借権を設定する必要があり、昨年度の3月25日に丹波市農業委員会より認可（5年間）。農地の使用・管理については「丹波天地有機の農業を楽しむ会」（代表・植木淳子氏）に経営委託

（3）食育推進事業

① 食のVenus「おやこ食育アカデミー」の開催

季節に応じたプログラムを工夫し、安全良質な食べ物、とりわけ、ごはんと発酵食品を通して土の栄養と人間の健康、発酵食品と人間の健康の関係を学び、日本の食文化、風土に育まれた農の営みを両輪とした食育活動を推進

○実施日 4月から12月まで毎月一回、計10回

3月31日（日）開講式、講義「土づくりについて」、実習・ジャガイモの定植

4月28日（日）講義「野菜の観察」、実習・夏野菜苗の定植、ジャガイモの芽掻き

5月26日（日）講義「野菜の観察」、実習・夏野菜の管理、ニンジンの播種

6月23日（日）講義「体の中の食べ物の働き」、実習・黒大豆の播種、調理実習

7月14日（日）講義「まごわやさしい、について」、実習・夏野菜の収穫、調理実習

8月11日（日）講義「野菜と健康」、実習・夏野菜の収穫と観察、調理実習

9月15日（祝）講義「ごはんと健康」、実習・ダイコンの播種、調理実習

10月13日（日）講義「日本の食文化と健康」、実習・サツマイモの収穫、調理実習

11月17日（日）講義「微生物と健康」、実習・黒大豆の収穫・椎茸の収穫、調理実習

12月15日（日）閉講式、講義「食と農と健康」、実習・ダイコンの収穫、調理実習

○実施場所 兵庫楽農生活センター（神戸市西区神出町）、講義室、実習圃場

② 「第8回兵庫県学校食育研究会」の開催

小中学校における食育のあり方について研究するため、第8回学校食育研究会を開催し、研究報告、討論ならびに交流の場を提供し、兵庫県内の学校教育における食育の推進・向上に寄与

○実施日 3月27日（金）午前10時～午後4時30分

○実施場所 神戸市教育会館404号室

- 報告者 松尾吉晃氏（兵庫県教育委員会保健体育課指導主事）
松本 浩氏（西脇市立日野小学校長）
須貝直美氏（姫路市立安室小学校栄養教諭）
保田 茂氏（兵庫農漁村社会研究所理事長）
- 司会者 井岡徳子氏（小野市立小野南中学校教諭）
田路永子氏（元学校給食食育支援センター栄養士）
高見成幸氏（篠山市立岡野小学校教諭）

上記のように、開催準備を整えていましたが、開催直前にコロナ対応で中止

③ かまど炊飯体験学習の支援・連携

兵庫県ならびに学校給食食育支援センターが実施する、かまど炊飯体験事業の企画・運営を支援し、連携して活動

- 実施日 年間 25 回実施（兵庫県総合農政課、学校給食食育支援センター主催）
- 実施場所 県内の保育園、こども園、幼稚園、小学校 25 校園で開催

④ 食育指導者の研修・交流活動

食の Venus の活動に参加する管理栄養士を目指す学生ならびに若手栄養士に対する研修・交流の場を提供

- 実施日 およこ食育アカデミー開催時
- 実施場所 兵庫楽農生活センター

⑤ 県下自治体による食育関連事業に対する支援

- 実施日 今年度は実施せず
- 実施場所

⑥ ひょうご食農塾の開催

高齢者を対象に、食と農に関する学習会を毎月 1 回開催し、食の大切さを自覚するとともに、高齢者の健康な暮らしが可能となるよう支援

- 実施日 毎月 1 回、第 2 水曜日（原則）、8 月は夏休み、計 11 回、50 名
- 実施場所 神戸クリスタルビル・セミナー室、県民会館 902 号室等

（4）国際交流に関する事業

有機農業の技術、流通に関する国際交流の実施

- 実施日 8 月 21 日～23 日
- 実施場所 韓国ソウル市・ハンサリム生協
理事長他役員と交流、保田茂理事長、飛田雄一理事が訪問

（5）食と農に関する調査・研究事業

兵庫県ならびに各自治体等の要請により、食と農に関する調査・研究を行う

- 実施日 今年度は実施せず
- 実施場所

3 事業実施体制

（1）会議に関する事項

- ・通常総会 5 月 28 日（金）、NPO 法人兵庫農漁村社会研究所事務所
- ・理事会 5 月 28 日（金）、
- ・分室会議 8 月 3 日（土）、2 月 1 日（土）、大屋分室（養父市大屋町）

(2) 事務局体制

- | | |
|-------------------|-------------|
| ・総括・企画担当 | 保田 茂 (理事長) |
| ・広報 (ホームページ)・企画担当 | 山下陽子 (副理事長) |
| ・庶務・会計担当 | 飛田みえ子 (社員) |
| ・大屋分室担当 (分室長) | 井原弘志 (社員) |
| ・監査担当 | 大西信行 (監事) |

(3) 研究組織

- | | |
|---------------|------------|
| 理事長 (総括) | 保田 茂 |
| 副理事長 (食育担当) | 山下陽子 |
| 研究主幹 (農業政策担当) | 三浦恒夫 (理事) |
| 同 上 (農業技術担当) | 西村いつき (理事) |
| 同 上 (協同活動担当) | 小寺 収 (社員) |
| 同 上 (地域農村担当) | 和田祐之 (理事) |
| 同 上 (国際交流担当) | 飛田雄一 (理事) |
| 同 上 (農村史担当) | 池本廣希 (社員) |

(4) 有機農業指導員認定委員会

- | | |
|------------|------------|
| 委員長 (研究主幹) | 三浦恒夫 (理事) |
| 委 員 (研究主幹) | 西村いつき (理事) |
| 委 員 (研究主幹) | 小寺 収 (社員) |